

平成29年度 サニー・サイト事業報告書

『就労継続支援B型・生活介護事業』

平成29年4月1日～平成30年3月31日

文責：管理者 松本 三貴

1) 利用者受け入れ状況等

- ① 利用者 開始者：平成29年 4月 1日付 男性利用者1名 女性利用者1名 合計2名
平成29年 9月 1日付 男性利用者1名
- ② 利用者契約解除：平成29年 6月30日付 男性利用者1名
平成30年 1月23日付 男性利用者1名

2) 利用者支援の具体的なあり方

『共通』

1. 利用者の希望に添った個別支援計画を作成、必要に応じてモニタリングし、支援を行った。
2. 家族、グループホーム支援員、他事業所支援員、医師、看護職員と連携を密にし体調管理を行った。
3. 自主製品製造（クッキー）、請負作業、エコロジー活動（アルミ缶・インクカートリッジ回収整理）、創作活動（さをり織り）等、希望と体調に合った作業を選択し、取り組んだ。
4. 集団生活の中で、自主性・協調性・社会性を育めるよう支援を行った。
5. 音楽療法は、木曜日と土曜日のほぼ毎月1回のペースで、取り組み、参加者は楽しみにしている。

『就労継続支援B型』

1. 「クリスマス：462,751円」（28年度 434,893円）

「バレンタイン：186,302円」（28年度 145,407円）

モンキーばななと合同でクッキー注文販売の取り組みを実施した。

1) バザー	453,556円	↑	28年度	409,920円
2) サニー・サイト直売	515,380円	↑	28年度	458,330円
3) ソフトアイス・かき氷	29,300円	↓	28年度	35,500円
4) 支援学校販売	170,860円	↓	28年度	184,710円
5) パッセ	70,058円	↓	28年度	77,208円
6) ファミリーマート	30,498円	↓	28年度	42,738円
7) 美樹の園	256,000円	↑	28年度	216,000円
8) モンキーばなな	153,670円	↓	28年度	158,620円

授産会計（共通）売上げ 合計 3,385,987円（28年度 3,235,852円）

※クッキー販売と下請け作業を合わせた合計金額

工賃の平均 7,855円（28年度 7,804円）

※平成29年度の工賃金額は、工賃倍増計画3ヵ年目標金額達成

2. 下請け作業の閑散期に仕事を確保するため、授産活動支援センターから紹介された作業を頂き、作業の安定した供給に努めてきた。

1) ポケットフーズ	87,364円	↓	28年度	114,250円
2) 泉州パック	77,228円	↓	28年度	102,047円
3) (有)フジマサ	93,150円	↓	28年度	200,400円
4) ヤマト商工	600,10円	↓	28年度	77,220円
5) リブウエル	229,812円	↓	28年度	289,267円
6) インクカートリッジ	12,452円	↓	28年度	19,472円
7) 空き缶換金	97,089円	↑	28年度	78,062円
8) さをり	93,420円	↓	28年度	101,150円
9) クロス	16,680円	↓	28年度	23,040円
10) モンキーばなな委託料	2,200円	↓	28年度	2,800円
11) 授産活動支援センター紹介	226,066円	↑	28年度	55,780円

『生活介護』

1. 看護職員と機能訓練指導員の指導の下、二次障害防止に努め、安全への配慮と共に健康活動を行った。

口腔ケアは毎週木曜日に行っている。

機能訓練指導員を雇用し、毎週水曜日のマッサージが定着した。

2. レクリエーションや外出訓練、季節行事に参加した。

3) 利用者支援の具体的内容

『共通』

1. 日課（月～金） 1日の流れ

09:30～09:45 朝礼・ラジオ体操・体調報告・各班作業予定発表

09:45～11:00 作業

11:00～11:10 休憩

11:10～12:00 作業

12:00～13:00 昼食（各自。希望者は宅配弁当を利用）・休憩

13:00～13:05 福祉レクダンス・ラジオ体操

13:05～14:30 作業

14:30～14:40 休憩

14:40～15:30 作業

*クッキー作業は途中休憩なし

15:30～16:00 掃除・帰宅準備

16:00～ 終礼・帰宅

*金曜日・・・14:30終礼・帰宅

2. 週間

木曜日 口腔ケア（希望者のみ） 協力医療機関：おのえ歯科

水曜日 柔道整復師によるマッサージ（生活介護利用者）

配達 毎週、「美樹の園」「モンキーばなな」へのクッキーの納品、隔週「ぎやらりいみなみかぜ」「ファミリーマート堺一条通店」でのクッキー在庫チェックと入替、不定期に注文のある「メゾン・ド・イリゼ」へのクッキー配達を実施。

3. 月間

- ・販売訓練 支援学校4校に8、12月除く毎月1回、出身利用者が交代で参加した。年8回、希望者が交代で中区役所での自主製品販売を行った。
- ・広報 担当者による「こんにちはサニー・サイトです」の発行と深井清水町への配布を実施。
- ・ミーティング 利用者の希望や意見を発表できる事を目標に必要な時に職員から提案し実施した。

4. 年間行事

《外出訓練》

- ・平成29年 8月11日(祝) イオンモール堺鉄砲町店「パッセ店」 外食・買物
- ・平成29年 8月23日(水) 阿倍野防災センター
- ・平成29年10月15日(土) ピュアハートコンサート
- ・平成29年12月23日(祝) クリスマスコンサート(浜寺教会)
- ・平成30年 2月 8日(木) 深井小学校6年卒業音楽会
- ・平成30年 2月21日(土) スtockホルム展見学
- ・平成30年 3月10日(土) ピュアハートコンサート

《販売訓練》

- ・泉北カトリック教会 年6回(奇数月)
- ・ナカ・ナカマネットワーク 年3回(5月 11月 2月)
- ・高齢者施設: ハートフルサンク、やすらぎの園(不定期)
- ・平成29年 5月14日(日) 深井西地域ファミリーフェスティバル
- ・平成29年 6月 4日(日) ハートフェアバザー
- ・平成29年10月28日(土) さかいボランティア・市民活動フェスティバル
- ・平成29年10月29日(日) 健康福祉短期大学祭販売
- ・平成29年11月11日(土) 矯正展
- ・平成30年 1月18日(木) 市庁舎販売
- ・平成30年 3月 4日(日) サンスクエアフェスティバル
- ・平成30年 3月 4日(日) 金岡フェスタ
- ・平成30年 3月11日(日) 浜寺教会チャリティーバザー

《社会見学》

- ・平成29年 6月 9日(金) 日帰り旅行(ニフレル・エキスポシティ)

《季節行事》

- ・平成29年 4月11日(火) 花見ドライブ
- ・平成29年 4月14日(金) 花見昼食(はざま公園)
- ・平成29年 5月16日(火) パーベキュー大会
- ・平成29年 7月22日(土) 福祉盆踊り大会(堺支援学校)
- ・平成29年 8月 1日(火) PL花火観賞(はなのこみち屋上)
- ・平成29年 8月19日(土) 中区区民フェスタ
- ・平成29年11月 3日(祝) スポーツ・レクリエーション大会
- ・平成29年11月23日(祝) 福祉フェスティバル
- ・平成30年 1月 5日(金) 初詣・新年会

《調理訓練》

- | | | | |
|-----------------|-------------|--------|-------|
| ・平成29年 5月 5日(祝) | 野菜たっぷり焼きうどん | 利用者15名 | 職員 5名 |
| ・平成29年 9月18日(祝) | カレーライス | 利用者14名 | 職員 7名 |
| ・平成29年12月29日(金) | 寄せ鍋 | 利用者22名 | 職員11名 |
| ・平成30年 3月21日(祝) | すき焼き丼 かきたま汁 | 利用者 9名 | 職員 6名 |

《創作活動》

- | | | | |
|-----------------|--------------------|--------|-------|
| ・平成29年10月 5日(木) | 遊夢音アート in sakai 見学 | 利用者13名 | 職員 7名 |
| ・平成29年10月13日(金) | キャンドル作り | 利用者15名 | 職員 5名 |

5. サービス提供日

- ・月曜日～金曜日。

全員が対象ではなかったがニーズに応え、祝日開所、12月2日、12月9日開所した。

- ・休所日

①土曜、日曜（不定期に行われる外出及び販売訓練等は除く）

②平成29年 8月14日（月）・15日（火）の平日（2日間）・・・盆休み

③平成29年 8月 7日（月）暴雨風警報が発令された為、休み

④平成29年12月29日（金）～平成30年 1月 4日（木）（5日間）・・・年末年始休み

- ・開所日数：268日 延べ 4, 859名利用（前年4, 775名）

一日（平均）18.13名の利用（前年18.1名）

6. 利用者の健康管理

- ・家族・グループホーム支援員と連携し、毎朝起床後の検温と作業開始前の体調チェック実施。

- ・毎月、第1月曜日に看護職員による体重・体脂肪等測定、バイタルチェックを実施。

- ・毎週、木曜日の朝礼後、看護職員から健康についての話しを聞く時間を設けた。（健康ノート記録）

- ・①日野クリニック（40歳未満対象者）、②耳原総合病院（40歳未満）にて、健康診断を6日間に分けて実施。

①平成29年 7月 4日（火）、5日（水）、6日（木）、11日（火）

②平成29年 7月27日（木）、31日（月）

- ・変化があった時、家族と情報交換を行い、利用者の健康状態や身体状況を把握し観察を行った。

- ・インフルエンザ対策の一環として11月6日、予防接種を実施し、マスク着用呼びかけや入室時の手洗い・うがいを励行した。

- ・感染予防のため、毎朝キセキクリーンによる施設内手すりの消毒と空中散布を実施。

7. 通所支援

- ・自力通所の困難な利用者述べ14名を福祉車両で送迎を行った。

4) 職員について

1. 採用及び退職等

①採 用：女性常勤職員 1名（平成29年 7月 6日付）

②退 職：男性常勤職員 1名（平成29年12月31日付）

女性非常勤職員 1名（平成30年 1月31日付）

③配 置 転 換：男性常勤職員 1名（平成30年 2月22日付）はなのこみちより

④専門資格状況：職員11名中（介護福祉士：5名・准看護師：1名・柔道整復師：1名）

2. 職 員

研修 利用者への理解を深め、適切な支援・対応が出来る専門性の向上を図るため、法人内研修には優先し、ほぼ100パーセント参加した。

今年度は体制を整え、積極的に事業所外研修にも参加した。〔研修参加状況参照〕

職務分担 課せられた職務を遂行する上で、個々の職員が過重負担にならないよう配慮・工夫してきた。

職務遂行 決めたことは、担当者を中心にして、全職員への周知に力を注いできた。

健康管理 健康診断は全員が受けた。

3. 職員研修の現地状況< 専門性豊かな職員集団を目指して！！ >

利用者への理解を深め、適切な支援等が提供できるように、職員の専門性向上を図るため、常に学ぶ姿勢を持ち、積極的に研修に参加。

1.	平成29年	4月26日(水)	法人全体研修「プラダウィリー症候群事例検討会	(8名)
2.	平成29年	5月9日(火)	「自然災害への備え」	(1名)
3.	平成29年	5月24日(水)	指定事業者・施設集団指導	(1名)
4.	平成29年	6月21日(水)	食品衛生講習会	(1名)
5.	平成29年	6月25日(日)	PWS研修会	(1名)
6.	平成29年	6月28日(水)	法人全体研修「障害福祉きほんの基」	(8名)
7.	平成29年	6月30日(金)	「価格を考える」	(1名)
8.	平成29年	7月14日(金)	「内職作業の進め方」	(1名)
9.	平成29年	7月26日(水)	法人全体研修「アンダーコントロール」	(8人)
10.	平成29年	8月6日(日)	さをり織り研修	(1名)
11.	平成29年	8月7日(月)	さをり織り研修	(1名)
12.	平成29年	8月14日(月)	22日(火)23日(水)サービス管理責任者研修	(1名)
13.	平成29年	8月23日(水)	法人全体研修「ストレスマネジメント」	(8名)
14.	平成29年	9月12日(火)	ストレス管理(ラインケア)	(1名)
15.	平成29年	9月13日(水)	「堺の歴史とこれからの動向」研修	(3名)
16.	平成29年	9月15日(金)	介護記録の書き方	(1名)
17.	平成29年	9月27日(水)	法人研修「アセスメント」	(9名)
18.	平成29年	9月29日(金)	食品表示法に基づく食品表示の基礎を学ぼう	(1名)
19.	平成29年	10月25日(水)	法人全体研修「障がいのある子どもを持つ親の思い」	(9名)
20.	平成29年	11月7日(火)	ワンポイントパッケージ改善研修	(1名)
21.	平成29年	11月30日(水)	法人全体研修「自閉症」	(5名)
22.	平成29年	12月27日(水)	法人全体研修	(9名)
23.	平成30年	1月26日(金)	3法人合同研修会	(7名)
24.	平成30年	1月28日(日)	器具製作ワークショップ	(1名)
25.	平成30年	2月9日(金)～10日(土)	アメニティフォーラム	(1名)
26.	平成30年	2月16日(金)	平成29年度実践交流会	(3名)
27.	平成30年	2月17日(土)	小規模連絡会発足15周年記念交流会	(5名)
28.	平成30年	2月26日(月)	大阪府相談支援従事者現任研修	(1名)
29.	平成30年	2月27日(火)	障友会研修	(3名)
30.	平成30年	2月28日(水)	法人全体研修「介護保険」	(7名)
31.	平成30年	3月6日(火)～7日(水)	相談支援従事者現任研修	(1名)
32.	平成30年	3月16日(水)	災害時福祉支援研修会	(1名)
33.	平成30年	3月20日(火)	障害福祉サービス事業者等説明会	(1名)
34.	平成30年	3月28日(水)	法人全体研修「心肺蘇生法とAEDの使用方法」	<u>(7名)</u>

合計【延べ117名参加】

4. 交流会に参加、各委員会開催

- ①第3事業所建設準備委員会 ⇒常勤職員中心に建設のために見学・会議を開催してきた。
- ②クッキー袋パッケージ委員会を4月から開催し、事業所ブランド化袋へと改善に向けてきた。
⇒結果、第8回堺市授産製品コンクールにて
「チュール・オ・アマンド」が「堺市長賞」を受賞！
- ③防災委員会を毎月1～2回開催し、社会福祉法人ばななの防災マニュアルの基を作成した。
⇒法人内にとどまらず、地域で支えあえるような備えに向けて今後も防災委員会を開催していく。
⇒地域の防災訓練に参加し、事業所内での防災について職員のみならず、利用者交えて全員で
防災意識を高めて行く事を目的としている。

5) 地域交流

1. 各支援学校からの実習生受け入れ状況

- ・平成29年 6月12日(月)～15日(木) 泉北高等支援学校から実習生2名(1人2日間ずつ)
- ・平成29年 6月19日(月) 泉北高等支援学校から実習生1名

2. 地域学校実習生受け入れ

- ・平成29年11月15日(水) 深井小学校2年生6名と引率者2名「町たんけん」
- ・平成29年11月17日(金) 深井小学校3年生3クラスと先生方

3. その他見学・実習受け入れ

- ・平成29年 4月26日(水) 中区保健センター1名・通所希望見学者1名
- ・平成29年 6月30日(金) 和泉支援学校1名と保護者1名
- ・平成29年 7月10日(月) C S W堺相談員1名と見学者1名
- ・平成29年 7月24日(月) 障友会ともに相談員1名と保護者2名
- ・平成29年 8月21日(月) 1日体験実習1名(高等学校卒業後の通所先を探す為)
- ・平成29年 8月22日(火) 1日体験実習1名(退院後の通所先を探す為)
- ・平成29年 8月25日(金) 通所先を探す為の見学1名と相談員1名
- ・平成29年 9月 4日(月)～7日(木) 職場体験1名「大阪バイオメディカル専門学校」
- ・平成29年 9月 6日(水) 相談支援ゆうそら堺相談員1名と見学者1名
- ・平成30年 2月 8日(木) 西区障害者基幹相談支援センター相談員1名と親子2名
- ・平成30年 2月 21日(水)～22日(木) 深井中央中学校3名職場体験
- ・平成30年 3月 7日(火) 他事業所から移籍先を探している 親子2名で見学
- ・平成30年 3月 9日(木)・13日(月)・16日(木) 見学後の体験実習 1名

4. ボランティアの受け入れ

- ・現在、女性1名の方が、縫製関係に携わってもらっている。
- ・前年度中に、体調を崩された方が回復され、再度、ボランティアに来てくださり始めた方1名。

5. 広報活動

- ①・法人機関紙「ばなの木」を年4回発行するため、編集と発送準備に関わった。各事業所の現状、家族のおもいなどを多くの方に発信し理解と協力を求めた。
 - ②・活動の認知と障がい者への理解を深めるきっかけとなるよう、毎月「こんにちはサニー・サイトです」の発行と深井清水町への配布を継続した。3月で通算111号となった。(継続9年4ヶ月)寄せられた感想や聞き取った住民の声を事業所や法人内に反映させながら、結びつきを深めてきた。
 - ③法人のホームページを活用し、事業所の事業報告書等の閲覧も行い、法人経営の透明化に努めた。
- ・中区の作業所交流会に担当者が毎回出席し、利用者と共に「ナカ・ナカマネットワーク」販売に、(3回)参加した。
 - ・平成29年8月19日(土)、午後から開所し「中区区民フェスタ」イベントに参加した。
 - ・引き続き深井清水町自治会へ入会し、役員へ「ばなの木」を届け、地域清掃を一緒に行った。
 - ・繋がりを把握するため、アルミ缶・インクカートリッジ回収協力者の名簿づくりをスタートさせた。
- ⇒インクカートリッジの回収は平成30年3月末をもって、回収作業を終了とした。
(インクカートリッジ換金種類数の激減：純正商品からエコ商品の増加)

6) 防災・避難訓練の実施

- ・平成29年 8月23日(水) 阿倍野防災センターへ利用者20名職員10名で見学に行った。
- ・平成29年 9月 5日(火)「大阪880万人訓練」に呼応した避難訓練をした。
平成30年 3月23日(金) 中区消防署の指導を受け避難訓練と水消火器の使い方訓練をした。
- ・アルソック担当者により定期的に消火設備・避難経路の点検を受けた。
- ・平成29年 6月25日(日) 深井校区の防災訓練に職員1名が参加した。

7) 事故発生状況・ひやりはっとの防止対策及び対応

【事故発生状況：6件】

①職員業務管理の不十分：1件

②利用者けが：1件

・まわりの状況を判断して行動をとりにくい方が、作業片付ける時、椅子に足が引っかかり転倒した。転倒した方の特性を職員が周知した上での片付け作業ができていなかった事が事故原因であった。転倒後は、病院受診し骨折等が無いかを診断してもらった。骨折は無かったが打撲の痛みが治まるまで、時間が少々かかった。

③利用者他傷行為：1件

- ・事故が発生した時、連携しながら対応し、関わりのある職員がすぐに報告書を作成し、職員会議で原因を集団で検討し、起きてしまったことを真摯に受け止め、全職員が再発防止策を共有した。
- ・避けられる事故をなくすため、職員のスキルアップと常に“気づき”ができるような意識改革(リスクマネジメント)の徹底が課題となっている。

④送迎車の物損：3件

- ・送迎車で利用者を迎えに行くとき1件、送った後1件、納品に出かけた時の駐車する時1件の合計3件の車を運転している時(利用者は3件とも乗っていなかった)に注意不十分のために車に傷をつけてしまう事故をおこしてしまった。3件とも、それぞれの事故原因を分析し、事故内容を職員全体で共有して、再発防止に努めた。

⑤金銭関係：3件(バザー売上金等の誤差)

⇒会議のほか、日々の朝礼時や日誌の記録で、勤務日以外で起きた事も、全職員が共有できるように事故に繋がらないように注意をしてきた。事故が起きた場合は、速やかに全職員間で事故内容を周知し、被害拡大にならないように努めてきた。

8) 苦情解決処理状況

- ・無し

9) 成年後見人制度及び地域権利擁護事業

- ・後見保佐人：1名利用継続中
- ・後見人：1名利用継続中

10) 他団体との交流、連携

1. ナカ・ナカマネットワーク：(平成23年より加盟)

堺市中区にある作業所の活動を市民に広報するとともに、障害者への理解を深めてもらえる機会を提供する。その一環として、パネル展示・作業所自主製品の販売会を毎年、5月、11月、2月に中区役所1Fエントランスにて開催。

2. パッセ会議：(平成14年より加盟)

毎月の定例会議へ職員1名が参加することにより、パッセ主催の共同バザー出店や堺市主催のイベントでの共同受注などを受託している。また、定例の担当者会議においては、他事業所の生産活動の取り組み等、積極的に情報交換を行い、職員の技術向上にも貢献をしている。

3. 授産活動支援センター

健康福祉プラザ内にあり、堺市内の障害者が取り組む授産活動や一般市民への広報活動、障害者の工賃額向上を押し進める事を主な活動としている。定期的にメールで下請け作業等の斡旋がある。当事業所は作業内容をしっかりと考慮、実施し、利用者の工賃向上につなげている。